

ボランティアセンターだより

編集・発行：社会福祉法人 越生町社会福祉協議会
越生町ボランティアセンター

令和元年12月1日発行

電話番号：049-292-2977 住所：越生町越生908-12

HP <http://www.ogose-shakyo.or.jp> E-mail info@ogose-shakyo.or.jp

令和元年台風19号災害ボランティア活動経過報告

10月12日～13日にかけて日本列島に上陸し、関東や東北等に甚大な被害をもたらした台風19号は、越生町内においても猛威を振るいました。今回、川の氾濫により被害を受けたお宅2件からボランティア派遣の依頼がありましたので、ご自宅の玄関先や庭など生活環境の汚泥の撤去作業を実施しました。午前活動が可能な方・午後活動が可能な方で、それぞれ町内よりボランティアを募集し、延べ45名の方にご協力いただき活動いたしました。活動内容としては、敷地内の汚泥を土嚢袋に詰め、約600袋以上の土嚢袋を町指定の仮置き場へ運搬いたしました。多くのボランティアさんにご協力いただきまして誠にありがとうございました。

また、近年日本各地で天災被害が続いております。来年度以降も災害ボランティアの調整が必要な事態となった際に、速やかに調整をすることができるよう、越生町社協では事前にボランティアとして活動が可能な方に、災害ボランティアのご登録をお願いしております。ご登録をしていただければ、被災状況に応じてお電話にて活動を依頼させていただくこともございます。災害救援は人海戦術でもありますので、お一人でも多くの方のご登録お待ちしております。



食欲の秋 男の料理で心もお腹も満たされました！

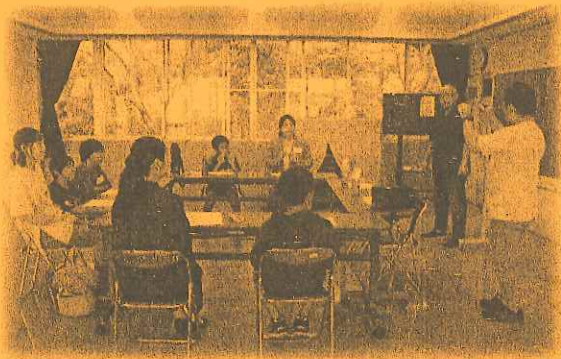
去る11月16日（土）に60歳以上の男性を対象にした料理教室『令和元年度男子ごはん第3回目』を開催いたしました。今回は、12名の方にご参加いただき、秋の味覚を使った料理をテーマに、きのこご飯・レンコンとひき肉のはさみ焼き・舞茸と玉ねぎのサラダ・かぶとほうれん草のお味噌汁を作りました♪参加者の皆様からは、簡単に美味しくできてぜひ家でも作ってみたいとの感想をいただきました！

来年2月には男子ごはん第4回目を開催予定です。健康生活を維持するためには整った食生活を送ることがとても重要です。同時に美味しい食事をとることで、気持ちも明るくなります♪これまで料理にチャレンジしたことない方も、この機会にぜひ一緒に料理をはじめませんか？初心者の方も大歓迎ですので、ご興味がある方はお気軽にお申込みください！

1. 日時：令和2年2月5日（水）10:00～正午
2. 場所：越生町中央公民館 調理室
3. 定員：16名（先着順）
4. 持ち物：エプロン・三角巾・お米一合
5. 参加費：100円
6. 申込み：令和2年1月27日（月）まで



手話であいさつできるかな？



10月20日(日)に中央公民館集会室にて小学校5・6年生及び保護者の方を対象とした手話教室を開催いたしました。これまであまり触れたことのない手話の基本である、あいさつや自己紹介の手話等を学びました。今回、越生町手話サークルのお二人に講師の先生としてご協力をいただきました。手話サークルでは、一緒に手話について学び活動をしてくださる方を募集しておりますので、ご興味がある方は社協までお問合せください。

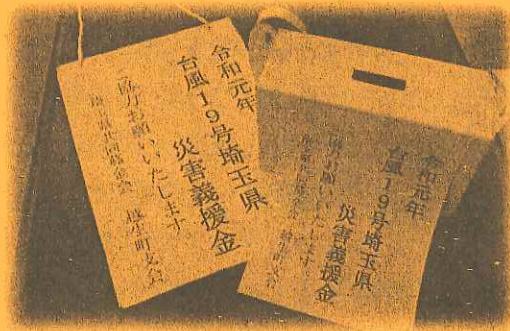
《越生町手話サークルって?》

簡単な挨拶や会話ができるように、越生町中央公民館 和室に定期的に集まり、和気あいあいとした雰囲気と一緒に手話を学びます♪

活動日時：第2・4火曜日 19時30分から21時まで ※都合により変更となる場合がございます。

義援金活動にご協力いただきありがとうございました

11月3日(日)に、中央公民館駐車場にて行われました産業祭の入り口付近にて、令和元年台風19号埼玉県災害義援金街頭募金活動を11時~12時の午前1時間、13時~14時の午後1時間で、町内のボランティアさん2名の方にご協力いただき活動させていただきました。多くの皆様にご協力をいただき、計22,822円の義援金を集めることができました。今後も引き続き、社協事務所において『台風19号義援金』を募集しておりますので、ご協力いただける方は窓口までお願いいたします。集まりました義援金は、埼玉県共同募金会に送金し、その後埼玉県が設置する義援金配分委員会で協議・決定され、各市町村を通して被災者へ配分されます。ご協力の程よろしくお願い申し上げます。



『お困りですか?』この一言を掛けられる人に!

11月13日(水)に、越生中学校にてガイドヘルプ体験を行いました。越生町社協の職員が講師となり、視覚障がいについてや、ガイド方法の一例をお伝えした後、実際に二人一組のペアになり体育館に用意されたコースを体験していただきました。障害物のよけ方、狭いところの通過の仕方、階段や段差の昇り降りなど実際に体験し、中学生からは「想像していたより怖かった」「全く知らないところだったらと思うとガイドしてもらえないと不安」などの感想が上がりました。この体験をとおして、ガイドとしての基本的技術も必要ではあるが、なにより声掛けをすることの重要性を経験することができました。



《お詫びと訂正》

令和元年11月1日発行社協だより 表紙右上部掲載の発行日に誤りがありましたので、ここにお詫びとともに訂正させていただきます。

誤 令和元年11月11日 → 正 令和元年11月1日